

部品交換要領書

断熱玄関引戸 冴[さえ]用
戸先 錠ケース

HHW13-050
2015年3月発行

YKK
ap

作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって

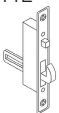
部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

お願い

強風や大雨など悪天候時は、引戸が急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

同梱されているもの

戸先 錠ケース	交換要領書
HH-3K-13112  錠ケース：1個	 1枚

※取付ねじは同梱されていません。

※現在取り付いている取付ねじを使用してください。

作業のために準備していただくもの

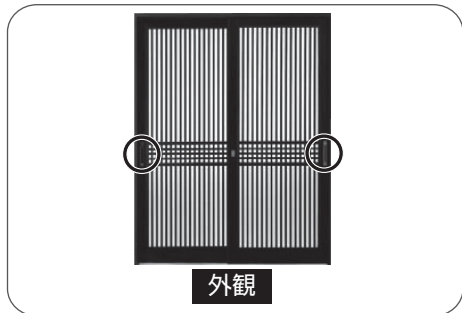
プラスドライバー	マイナスドライバー
 + 1本	 - 1本

部品の取りはずし方

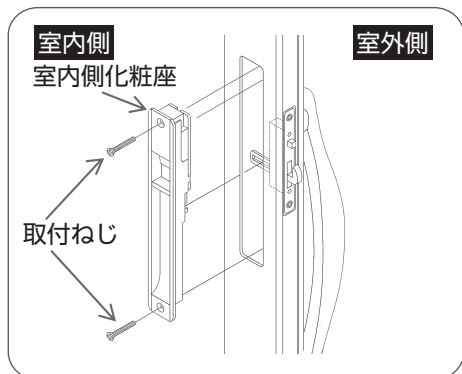
お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

○戸先錠の取り付け位置



1 戸先錠の取りはずし



室内側よりプラスドライバーで室内側化粧座の取付ねじをはずし、室内側化粧座をはずす。

※取りはずした室内側化粧座および取付ねじは、取り付けの際使用しますので、なくさないでください。

※本説明書はシリンダー無しの図で説明しています。シリンダー無しとシリンダー有りの取りはずしおよび取り付けは同じです。

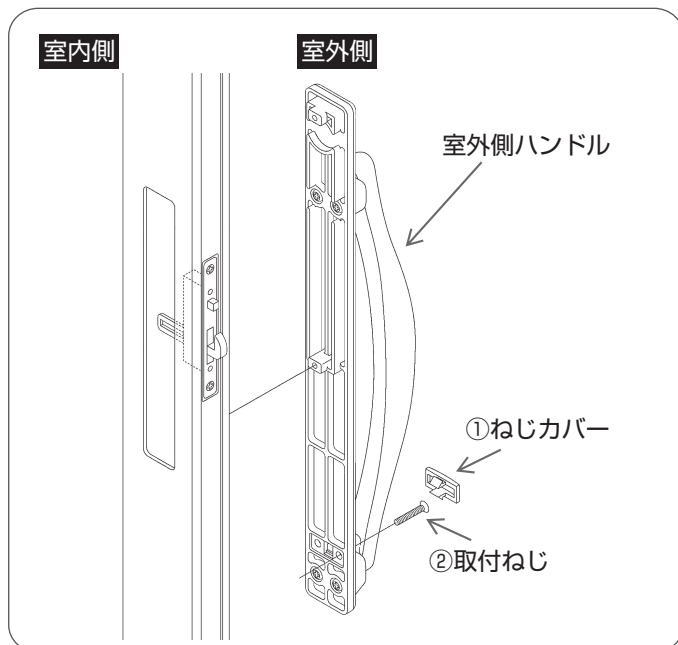
※部品の取り付け方は3・4ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

お願い

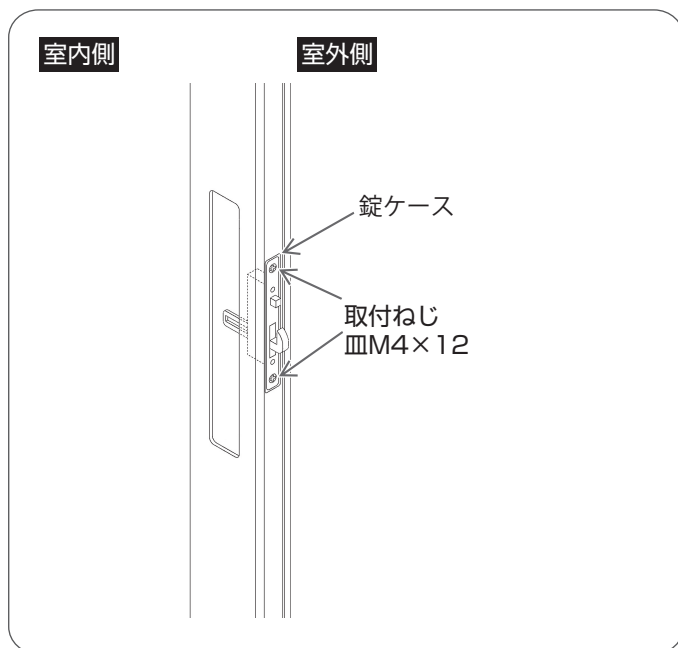
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

2 室外側ハンドルの取りはずし



- ① 室外側よりマイナスドライバーで室外側ハンドルのねじカバーをはずす。
 - ② 室外側よりプラスドライバーで室外側ハンドルの取付ねじをはずし、室外側ハンドルをはずす。
- ※取りはずした室外側ハンドルおよび取付ねじやねじカバーは、取り付けの際使用しますので、なくさないでください。
- ※本説明書はシリンダー無しの図で説明しています。シリンダー無しとシリンダー有りの取りはずしおよび取り付けは同じです。

3 錠ケースの取りはずし



- プラスドライバーで錠ケースの取付ねじをはずし、錠ケースをはずす。
- ※取りはずした取付ねじは、取り付けの際使用しますので、なくさないでください。

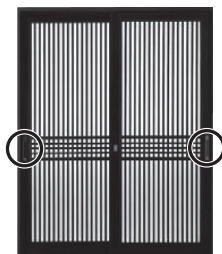
※部品の取り付け方は3・4ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

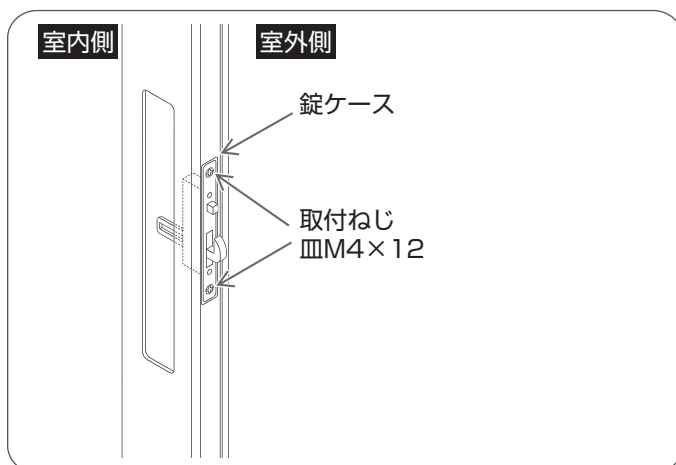
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

○戸先錠の取り付け位置



外観

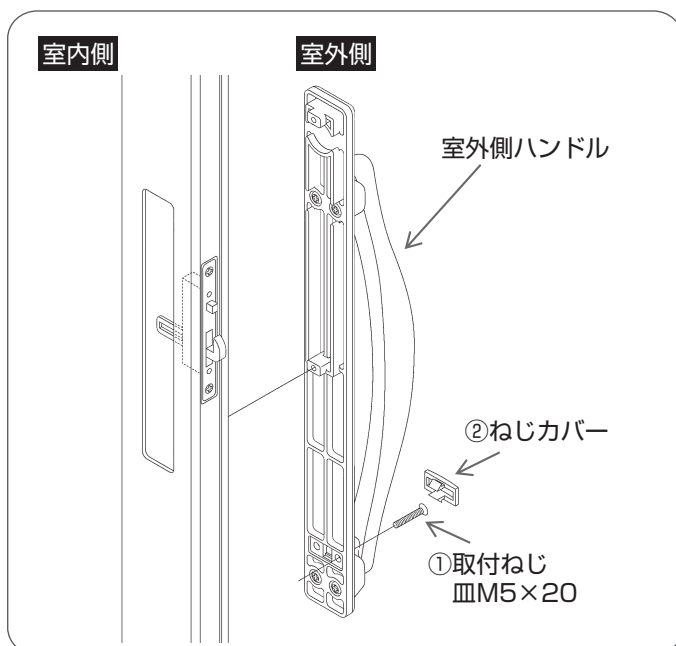
1 錠ケースの取り付け



錠ケースを取付穴に差し込み、プラスドライバーで錠ケースの取付ねじをしめる。

※本説明書はシリンダー無しの図で説明しています。シリンダー無しとシリンダー有りの取りはずしおよび取り付けは同じです。

2 室外側ハンドルの取り付け



①室外側より室外側ハンドルを取付穴に差し込み、下部取付穴に合わせ、室外側よりプラスドライバーで室外側ハンドルの取付ねじをしめる。

②室外側よりねじカバーを取り付ける。

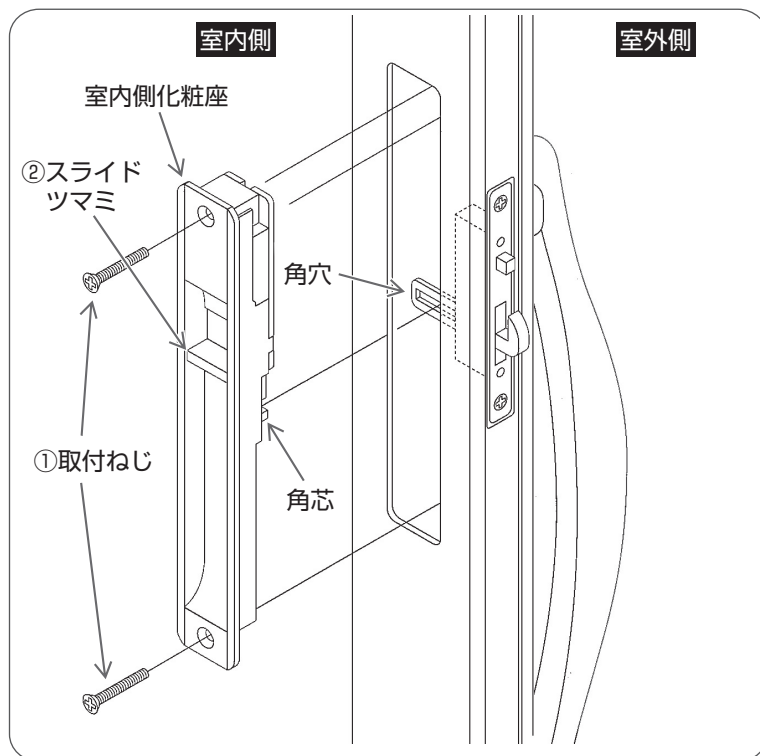
※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)だけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

3 戸先錠の取り付け



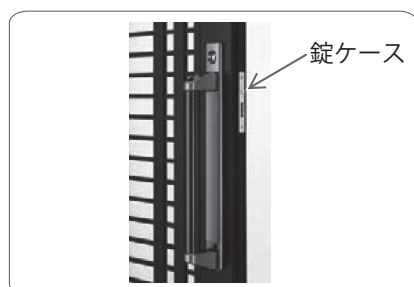
①室内側化粧座を取付穴に差し込み、室外側ハンドルの取付穴に合わせ、プラスドライバーで室内側化粧座の取付ねじを仮止めする。

※室内側化粧座を取り付ける際、必ず角芯を錠ケースの角穴に差し込んでください。

②室内側化粧座および室外側ハンドルを調整し、スライドツマミで施解錠ができるところでプラスドライバーで取付ねじをしめる。

※本説明書はシリンダー無しの図で説明しています。シリンダー無しとシリンダー有りの取りはずしおよび取り付けは同じです。

部品の交換後のチェック



- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③錠にカギを差し込み、施解錠ができることを確認してください。
- ④スライドツマミを動かし、施解錠ができることを確認してください。
- ⑤取付ねじを強く締めると、施解錠が固くなる場合がありますので、その場合は取付ねじの締めつけを調整してください。

※部品の取りはずし方は 1・2 ページをご覧ください。